

令和3年度 第1回 富里市子ども・子育て会議 議事録

1. 日 時 令和3年10月29日(金) 14時00分～14時58分
2. 場 所 すこやかセンター2階会議室1
3. 出席者 内山雅広委員、白岩智子委員、大木みわ委員、小川晃司委員、宮川朱実委員、小沼綾子委員、栗原三枝子委員、阿部亜紀委員、藤崎輝代委員、安留千恵委員、内藤節子委員、都祭史委員、湯浅正江委員
(欠席者) 吉田幾久子委員
4. 傍聴人 0名
5. 議 題
 - (1) 富里市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について
 - (2) 家庭的保育事業等設置・認可に係る意見聴取について
 - (3) 市内私立幼稚園のこども園化による定員の変更について
6. その他

7. 会議の経過

事務局：本日はお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。

定刻となりましたので、只今より、富里市子ども・子育て会議を開催いたします。

会議に先立ちまして、人事異動により今年度から都祭委員が新たに就任されましたので、ご挨拶を頂戴したいと思います。それでは、都祭委員、よろしくお願いいたします。

【委員自己紹介】

事務局：今回の会議は、令和3年度第1回目の会議となり担当職員に変更がございますので事務局の職員を紹介させていただきます。

【職員紹介】

それでは改めまして、第1回富里市子ども・子育て会議を開会いたします。

本日、吉田委員が欠席をされておりますが、富里市子ども・子育て会議条例第6条第2項に規定されておりますとおり、委員の半数以上の出席がございますので、本日の会議が成立しておりますことをご報告いたします。

はじめに、開会にあたりまして、会長よりご挨拶いただき、その後の議事進行もお願いしたいと思います。宮川会長よろしくお願いいたします。

会 長：皆さんこんにちは。視察に行かれた方につきましては、引き続きの会議となりますが、よろしくお願いいたします。コロナも収束いたしまして本当によかったと思っています。しかしまだこれから先わからない部分もありますので引き続き皆さん気を付けていただければと思います。

それでは、議題に移らせていただきます。本日の議題は「富里市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について」、「家庭的保育事業等設置・認可に係る意見聴取について」、「市内私立幼稚園のこども園化による定員の変更について」の3つとなります。

このあと事務局より説明がございますが、委員の皆さんからご意見をいただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。また、本日の会議をもちまして、2年の任期が終了するというので、現在の委員の皆さんで行う子ども・子育て会議は最後となります。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、議題（1）「富里市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について」事務局から説明をお願いいたします。

【事務局から説明】

会 長：「富里市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について」事務局から説明がありました。ご意見、ご質問はございますでしょうか。

委 員：令和2年度については、コロナの影響でいろいろな指標の数が減ったりしていますが、人数が減った分個別の対応を実施したとの説明がありました。すごく富里らしいですね。子ども・子育て会議の委員として富里市と関わらせていただいた当初から市の職員の方が子育て世帯のひとりひとりを把握しておられて、この子ども・子育て支援事業計画を見ても、あらゆる課が事業に関わっていますよね。さまざまな課の職員が連携して、「ひとりひとり」にとっても歩み寄って大事に仕事しておられることがわかります。若い職員の方たちが大きな仕事をしてくださっていると思いますのでこれからも頑張ってくださいです。

会 長：その他、ご意見特にないようでしたら、議題（2）「家庭的保育事業等設置・認可に係る意見聴取について」事務局から説明をお願いいたします。

【事務局から説明】

事務局：「家庭的保育事業等設置・認可に係る意見聴取について」事務局から説明がありました。ご意見、ご質問はございますでしょうか。

委 員：感想になりますが、木の温かみのあるいい施設だと思いました。対応してい

いただいた日吉台学園の方に給食のことをお伺いしたところ、幼稚園のほうから道を渡って運んでくるとのことでしたので、先生たちが少し大変なのかなと思いました。

委員：幼稚園側にもうひとつの小規模保育施設のひよしだい保育園を運営されていて、さらに今回新設の保育園で1、2歳児のお子さんたちを預かるのですが、2歳児で卒園されたあとの受け入れ先をどうするのがよく問題として取り上げられています。その受け皿として預かり保育が充実している日吉台幼稚園に迎えられるということをお聞きしてとてもいいなと思いました。ぜひうまくつなげていってほしいなと思います。

ここ数年で小規模保育施設が富里でも新設されているかと思いますが、待機児童の解消にはつながっていますか？

事務局：令和2年の4月と令和3年の4月の状況を比べると、令和3年2月に小規模保育施設のPUPU保育園が開園したことも影響していると思いますが、だいぶ減ってきている状況であります。特に0、1、2歳児は年度途中の申込みが増えてくることで待機児童数も増えてはきますので小規模保育施設の新設は、待機児童減少の大きな助けになります。

委員：内装の柱が少し角張っていたようで、1、2歳児のお子さんだと頭等を打ってしまいそうな気がしましたので、なにかガードのようなものを付けていただくのがいいのかなと思い、現場で日吉台学園の方にお伝えしました。また、駐車場がなかったので伺いましたら、幼稚園の駐車場を利用させていただくとのことでした。幼稚園のお迎えと保育園のお迎えは時間差があるということなので問題はないのかなと思いました。また、ベランダですが1.2歳児の子には段差が少し高いような気がしましたので足を踏み外したりすると怖いなと思いました。ただ、これから芝を敷く予定だとは伺いました。日当たりもよく、木の良い香りもして床暖房も整備されているということで内装もすごくいいなと思いました。ただ、ガラス張りのところについては、暑さや日差し対策、急な落雷等で子どもたちが怖がらないように、ロールカーテンを付ける予定と伺いましたが、ロールカーテンを上げているときに、そのまま子どもが分からず突っ込んでしまわないように絵やなにかを張っていただくのがいいかなと思ったことと、上から下までの全面ガラスなので、あまりすべて見るとお子さんのプライバシーに関わることなので配慮があるといいかなと思いました。

委員：日吉台幼稚園と同じくガラス張りの建物で、仕切りのない開放的な建物でした。年齢の小さいお子さんは不安な気持ちになったときお母さんにだっこしてもらって安心できたり、教室では、すみっこやせまい空間で落ちつけたりするのかと思っていました。子どもたちが安心できる場所を従来とは違っ

たかたちで実践されていて、成功されているとしたら、とても新しい子育ての時代だなと感じました。

会 長：たくさんご意見を頂戴しましたので、園にお伝えいただければと思います。では次に、議題（3）「市内私立幼稚園のこども園化による定員の変更について」事務局から説明をお願いいたします。

【事務局から説明】

会 長：「市内私立幼稚園のこども園化による定員の変更について」事務局から説明がありました。ご意見、ご質問はございますでしょうか。

委 員：3、4、5歳児はそれぞれ何クラスですか？

事務局：3、4、5歳児それぞれ2クラスずつです。

委 員：3、4、5歳児が2クラスずつと1、2歳児クラスがあると、保育士の人員確保が大変そうだなと思いますが、そのあたりは大丈夫でしょうか。

事務局：未満児の保育を開始するために職員の方々は保育士の免許を取得するよう動いていると園長先生から伺っており、保育士の職員配置も問題ないと聞いております。

会 長：以上で本日の議題は終了いたしました。今回の会議をもちまして2年の任期が終了となります。委員の皆さま、2年間大変お疲れさまでございました。子ども・子育て会議は今後も継続して開催されますが、引き続き委員になれる方におかれましては、たくさんのご意見を出していただき、富里市の子育て支援がより良いものになるよう引き続き、ご協力をお願いいたします。また、事務局につきましては、これまでにこの会議で委員の皆さまからいただいた貴重なご意見を少しでも多く取り入れていただき、子育て支援の推進に努めてください。2年間本当にお疲れさまでした。それでは、議事を終了し、事務局にお返しします。

事務局：宮川会長ありがとうございました。それでは、その他といたしまして、参考資料としてお配りしております「旧保健センターの今後の活用について」、「富里小学校区新設学童クラブ」につきまして、子育て支援課よりご説明させていただきます。

【事務局から説明】

事務局：以上2点についてご意見等ありますか。また、委員の皆さまからなにかございますでしょうか。

意見・質問なし

事務局：委員の皆さまからその他、なにかございますでしょうか。それでは、特に無いようですので以上をもちまして、令和3年度第1回富里市子ども・子育て会議を終了とさせていただきます。次回の会議は、日程が決まり次第、あらためてご案内させていただきますのでよろしくお願いいたします。本日はお疲れさまでした。